

教科	国語	単元名	自然のかかし絵
----	----	-----	---------

本時のねらい

段落の内容を捉え、要約する

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・段落ごとにキーワードを抜き出し、Jamboardで情報を共有する。
- ・Jamboardで共有した情報を整理分析し、自分なりに段落を要約する。
- ・要約した文をミライシードで共有し、友だちと見比べて、取り入れたいところを探す。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・大型提示装置
- ・タブレット
- ・ミライシード
- ・Google classroom
- ・Google Jamboard

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の振り返りから本時の課題を確認する。 ・本時のめあて「みじかくまとめよう」 ・自分のめあてを考える。(個人の学習目標) (例)「繰り返し出てくる言葉を見つける」 「前よりも短くまとめる」 <p>【写真1】</p>	自分が設定した個人の学習目標をミライシードで共有し、見比べ、友だちの考えを取り入れる。
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> ①教科書からキーワードを抜き出す。 ②でてきたキーワードを整理分析する。 ③一文に要約し、ミライシードで共有する。 ※①～③をくり返す。 完成した文をclassroomの「質問」のコメント欄に載せ、考えをシェアする。 (キーワード例) 1 1段落「昆虫」「色」「動き」 1 2段落「昆虫」「保護色」 <p>【写真2】</p>	<ul style="list-style-type: none"> Jamboardで班ごとにキーワードを出し合う。(協働的な学び①、②) Jamboardを元に段落を一文にまとめる。(個別最適な学び③) 要約した文をミライシードで共有し、友だちと見比べて、取り入れたいところを探す。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> 個人の学習目標の進捗を確認し、次の学習で学びたいことなどを伝え合う。 <p>【写真3】</p>	ミライシードで学習の記録を残す。

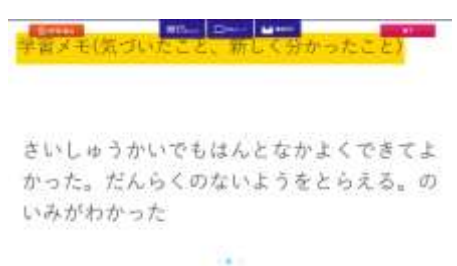
1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】個人の学習目標を見せ合う



【写真2】Jamboardを元に段落を一文にまとめる



【写真3】学習の記録をミライシードに残す

児童生徒の反応や変容

意図的な個別最適な学びとそれを生かした協働的な学びの活動をくり返すことで、メリハリがつき活動が活発になった。特に考えを共有することが刺激となり、児童の学習意欲が高まった。一体的に充実させたことで、学び方として定着が図れたので、「分類する」「理由付ける」「要約する」などの思考スキルの定着を図れた。また、他教科においても、自己調整を意識しながら学習計画を立てる素地を育めた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

授業の始めに個人の学習目標を立て、それを共有することで、参考となる考えを見つけたり、自分の学びを客観的に見る機会を大切にしたりすることで、自己調整力の育成を図った。明確な目標をもって活動に取り組むため、協働的な学びの場面においても活発なやり取りが見られた。授業の流れをパターン化することで、落ち着いた学習環境の獲得と学力の定着を図っている。また、必要性や利便性に気づかせることや、子どもが主体的に学び方を選択することができる授業の実現をめざしていく。